

作成日 2016 年 3 月 10 日

改訂日 2021 年 7 月 30 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 ルミパルスプレスト P I V K A II-N
P I V K A II-N キャリブレーションキット
構成試薬 : 「0 mAU/mL P I V K A II-N キャリブレーション」
: 「50 mAU/mL P I V K A II-N キャリブレーション」
: 「75000 mAU/mL P I V K A II-N キャリブレーション」
: 「P I V K A II-N 用溶解用液」
会社名 富士レビオ株式会社
住所 東京都新宿区西新宿 2-1-1
担当部署 お客様コールセンター
電話番号 0120-292-832
FAX 番号 03-5781-3764
緊急連絡電話番号 0120-292-832
推奨用途と使用上の制限 体外診断用医薬品
整理番号 602

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル : なし

注意喚起語 : なし

危険有害性情報 : なし

注意書き : 内容物および容器は適切な方法で処理すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : 体外診断用医薬品

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は医師の診察/手当を受けること。
皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。皮膚
を多量の水で洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合、医師
の診察/手当を受けること。
目に入った場合 : 水で数分間、注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用し
ていて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合、医師の診察/手当を受けること。
飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。気分が悪い時は医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

- 消火剤： 二酸化炭素、粉末または水噴霧。
周辺の条件に適した消火剤を用いる。
- 使ってはならない消火剤： 情報なし
- 火災時の特有危険有害性： 利用できる更なる関連情報はない。
- 特有の消火方法： 危険でなければ火災区域から容器を移動させる。
- 消火を行う者の保護： 消火作業の際は、適切な保護具を着用し、煙等を吸い込まないように、風上から作業する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：
適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や粉じんやヒュームの吸入を避ける。関係者以外は近づけない。
- 環境に対する注意事項：
漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材：
適切な保護手袋と保護眼鏡を付けて処理する。漏えい物をペーパータオル等で拭き取って、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策： 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の保護具を着用する。
- 局所排気・全体換気： 十分な換気ができる場所で取扱う。
- 安全取扱い注意事項： 取扱い後はよく手を洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
眼、皮膚、衣類に付けないこと。
- 適切な衛生対策： この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

- 適切な保管条件： 直射日光を避け、2～10℃に保存する。
保存時には凍結しないように注意する。
- 技術的対策： 特になし。
- 混触禁止物質： 特になし。
- 安全な容器包装材料： 特になし。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策： 取扱い場所の近くに洗眼器と手洗い設備を設置する。
- 管理濃度 設定されていない。
- 許容濃度 設定されていない。
- 保護具
- 呼吸器の保護具： 防じんマスク、簡易防じんマスク
- 手の保護具： 適切な保護手袋を着用すること。
- 目の保護具： 適切な眼の保護眼鏡を着用すること。
- 皮膚及び身体の保護具： 適切な保護服を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

	0 mAU/mL P I V K A II-N キャリブレーション 5 0 mAU/mL P I V K A II-N キャリブレーション 7 5 0 0 0 mAU/mL P I V K A II-N キャリブレーション	P I V K A II-N 用 溶解用液
形状	凍結乾燥品	液体
色	白色	無色
臭い	ほとんどない	ほとんどない
融点/凝固点	データなし	データなし
沸点又は、初留点及び沸騰 範囲	データなし	データなし
可燃性	データなし	データなし
爆発下限及び爆発上限界/ 可燃限界	データなし	データなし
引火点	データなし	データなし
自然発火点	データなし	データなし
分解温度	データなし	データなし
pH	データなし	ほぼ中性
動粘性率	データなし	データなし
溶解度	データなし	データなし
n-オクタノール／水分配係 数(log 数値)	データなし	データなし
蒸気圧	データなし	データなし
密度及び/又は相対密度	データなし	データなし
相対ガス密度	データなし	データなし
粒子特性	データなし	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性： 通常の使用であれば安定と考えられる。
 危険有害反応可能性： 情報なし
 避けるべき条件： 情報なし
 混触危険物質： 情報なし
 危険有害な分解生成物： 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性： 情報がなく分類できない。
 皮膚腐食性/刺激性： 情報がなく分類できない。
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 情報がなく分類できない。
 呼吸器感作性又は皮膚感作性： 情報がなく分類できない。
 生殖細胞変異原性： 情報がなく分類できない。
 発がん性： 情報がなく分類できない。
 生殖毒性： 情報がなく分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：情報がなく分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：情報がなく分類できない。

誤えん有害性： 情報がなく分類できない。

1 2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性、短期（急性）：情報がなく分類できない。

水生環境有害性、長期（慢性）：情報がなく分類できない。

残留性・分解性： 情報なし

生物蓄積性： 情報なし

土壌中への移動性： 情報なし

オゾン層への有害性： 情報がなく分類できない。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物：残余廃棄物は、廃棄物に関する規定に従って、医療廃棄物または産業廃棄物等区別して処理する。

汚染容器及び包装：汚染容器及び包装は、廃棄物に関する規定に従って、医療廃棄物または産業廃棄物等区別して処理する。

1 4. 輸送上の注意

注意事項

取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。

輸送に際しては直射日光を避け、容器漏れのないことを確かめ、転倒、落下および損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

1 5. 適用法令

労働安全衛生法： 該当なし

毒物及び劇物取締法： 該当なし

化学物質排出把握管理促進法： 該当なし

1 6. その他の情報

主な引用文献

職場のあんぜんサイト <http://anzeninfo.mhlw.go.jp/index.html>

NITE 化学物質総合情報提供システム（NITE-CHRIP）

https://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop

記載内容については、現時点で入手できる資料等に基づいて作成したのですが、すべてを網羅しておりませんので、取扱いの際には十分注意してください。